

令和7年度第1回伊勢市障害者施策推進協議会手話言語等コミュニケーション推進部会 会議要旨

開催日時 令和7年7月4日（金）19時00分～20時10分
開催場所 伊勢市役所東館5-3会議室
出席委員 倉野部会長、大屋隆委員、大屋眞理子委員、仲西委員、奥山委員、山本委員、矢菅委員、木戸委員、白前委員
事務局 高齢・障がい福祉課長、障がい福祉係係長、設置手話通訳者
通訳者 手話通訳者2名
傍聴者 なし

1 委員委嘱

令和7年4月1日から令和9年3月31日まで改めて委員委嘱

2 あいさつ

市長よりあいさつ

3 伊勢市手話通訳者派遣事業について

【各委員の主な意見】

○キャンセルについて、理由等あれば。

⇒日程変更や、調整できず（派遣人数不足）のためキャンセルとなった。

○登録者の中で、休止中の方はいるか。

⇒1名休止中。

4 伊勢市要約筆記通訳者派遣事業について

【各委員の主な意見】

○要約筆記養成講座の受講生はいるか。

⇒市民向けの体験講座を受講した方が現在、受講中である。また、令和4年度に同じく体験講座を受講した方が要約筆記通訳者養成講座を受講し、統一試験に合格し、市の要約筆記通訳者に登録となった。

5 伊勢市手話言語条例にかかる施策について

【各委員の主な意見】

○市民に手話が広がりつつあり、お店の人でも手話ができそうな方もいるが、手話ができるのかは見た目ではわからない。見てわかるようなマークなどがあれば安心できる。

⇒災害時にバンダナを巻き「手話ができる」とわかるようにしている市町もある。検討したい。

○他の地域で、中学生対象に要約筆記ボランティア体験をした。

⇒市内中学2年生を対象にしたキャリア教育の機会（ビジネスパーク伊勢）を活かし、障がい福祉の仕事の魅力発信などを行っている。手話通訳者も登壇しており、次年度は要約筆記通訳者の方にもご協力をいただきたい。

○コンビニなどコミュニケーションボードの設置が広がっているが、介護保健サービスの事業所などにも広げていけないか。

⇒各事業所にも広めていきたい。

○手話サークルに通っている小学生から、手話を学べる機会の問い合わせを受けた。市内で手話を学べる機会の年間予定を示しておくが良い。

6 その他

(1) 伊勢市手話言語条例制定 10 周年記念イベントについて

○内容について

- ・ 本部会の委員にも集まっていたき、企画案を検討しており、イベントの愛称は「しゅわしゅあパーク in いせ」でどうか。また、小学生向けの手話ポスター募集、高校生手話スピーチ、手話マルシェなどを実施していきたい。
- ・ ステージイベントについては、これまで手話にあまり関わっていない人が来てみたいと思うもの、一方で、ろう者の皆さんが楽しんでいただけるものを検討している。
- ・ 手話パフォーマンスのような、自分たちも参加できるもの、講演など適当な方がいない場合は、幅広い年齢層が楽しめる映画でも良い。「きいろぐみ（手話パフォーマンスの団体）」はどうか。

(2) デフリンピック PR キャラバンカー

- ・ 10 月 11 日（土）～14 日（月）三重県を回る予定であるが、三重県聴覚障害者協会事務局が検討しており、伊勢おおまつり（令和 7 年 10 月 11 日）での出展を予定しているとのこと。